

憲法改悪反対！ 憲法9条を守るぞ！

国労千葉地本運輸区統合分会 SOGA 班新聞

5・12 千葉県憲法集会②

講演：新しい戦前にさせないために

講師：落合恵子 氏



感情を出さずっよ！

前号からの続きですが、避難生活で我慢を強いられていた高齢者たちは、感情さえ失っていたという話がありました。そのあと、経緯は省略しますが、子供たちの歌声を聞かせた時にやっと泣いたそうです。このことから落合さんは「思ひ切りの笑って、思ひ切り泣くことが大事、そこ

から自分の体質（性質？）も変えられるのでは？」と提起されました。

運動も男社会なの？

この講演の最初の方に「こういう集って、何故男性ばかりなんでしょ。女性や若い人が少ないのは何故？ある種の空気が遠ざけているのではないしょうか」という話がありました。決して意識して避けているわけではないはずですが、長い労働運動の歴史の中で、無意識の内にそういった状況が作られてしまったのは否めません。

少し前に「女の新聞」というやはり労働機関紙にあ

る団体の女性リーダーの投稿があり「おじさんたちは飲みに行くために集会や動員先で待ち合わせをしてる感じ。居酒屋ではカスハラ寸前で店員に絡んでい

る。何のための運動なのか」とありました。「動員に行くだけすこいじゃん」と自分などは思ってしまう

ますが、どちらか耳の痛いお話でした。自分たちの運動が女性や若い人たち、はたまた



↑ た〜れだ？

た世間一般にどう見られているのか、た

まに立ち止まって考えるのも良いのかなと思

いました。

私の大好きな言葉

「私の横にいて下さい

私の友達になって下さい

い」・自分の前にも後ろ

にもいないでほしい。横

にいてこそ友達になれる

・・・ということだそう

です。良い言葉ですね。

忘れられていく

システムに乗るな！

流行廃りに敏感で、行

列があれば並びたくな

る日本人にとって、マイ

ンドコントロールなど容

易いことのように。が

残念ながら数え切れない



いほど社会に実在してしまっています。「法律は一度決まってしまうと、それが当然になってしまふ恐

いものもある。この国全体の成熟度がまだまだで、

違う風が吹いたら、みんな

違う方向に行っちゃうよ」と

という危険についても

話されました。是非、正

しい情報、そして自分自

身の信念で行動してほ

しいと思います。

デモ行進、GOO!!

講演後、千葉公園を中

心とした何と！40分も

のシユプレヒコールでの

デモ行進を行ないまし

た。お疲れさまでした。

自分たちの生活に、憲法が見える運動を！

☆ 1時間半にも及ぶ落合さんの講演は、がつ〜んと頭を打たれるくらいの衝撃でした。ありがとうございました。